

ASOCIO ICT サミット 2014・Japan ICT Day 開催報告

2014年10月28-29日にASOCIO ICT サミット 2014が、また翌30日にはJapan ICT Day 2014が、ベトナム・JW マリオットホテル・ハノイで開催された。JISAからは浜口友一会長、五十嵐隆副会長・国際連携委員長以下21名が参加し、ベトナム国内、東南アジア各国からもあわせて計約700名が参加した。

ASOCIO サミット開会式では、ベトナムソフトウェア協会 VINASA (Vietnam Software & IT Services Association) 会長 Truong Gia Binh 氏、ASOCIO 会長 Abdullah Kafi 氏が開会挨拶を行った。

その後、Vu Duc Dam ベトナム副首相、鳩山 由紀夫 元日本首相、Nguyen Bac Son ベトナム情報通信副大臣、Cao Duc Phat ベトナム農業・農村開発副大臣がスピーチを行った。

開会式の最後には、JISA 浜口会長による基調講演「IT Trend in Japan and Social Impact of SMAC (Social/Mobile/Analytics/Cloud)」が行われた。日本のIT産業の現状、グローバルICT市場におけるシェア、日本のIT政策などについて紹介したほか、SMACについては2020年までに世界において、ソーシャルネットワーク (Social) のユーザー数は12億人、携帯電話 (Mobile) のユーザー数は53億人、ビッグデータ (Analytics) のデータ量は4,420億ゼタバイト、クラウドコンピューティング (Cloud) の市場規模は1,080億米ドルになるだろう、という予測を紹介した。

次に、「ICT Role in Agriculture Transformation (農業の発展のためのICTの役割)」、「ICT Empowers Public Services (公共サービスへのICTの活用)」、「SMAC – The New Technology for Smart Business (新しいビジネスモデルのための新しい技術 – SMAC)」という、3つのテーマに分かれてパネルディスカッションが行われた。

午前中の「ICT Infrastructure and Governance for Public Services (公共サービスのためのICTインフラとガバナンス) のパネルセッションでは、関電システムソリューションズ 取締役 橘 俊郎氏がパネリストとして参加、また午後の部の Smart Transportation (交通機関へのICTの活用) というセッションには、(株)NTT データ グローバルビジネス事業推進部 ビジネス企画室 課長代理 青 拓郎氏がパネリストとして参加した。青氏は、渋滞を緩和するため、公共交通機関向けに e-ticket や e-money を導入し、寄り使いやすくするための取り組みについて述べた。また、2030年の未来予想について、約2分間のビデオで紹介した。

なお、29日夜6時より、当初ASOCIO ICT Summit に参加予定であったが、急用で直前に出席キャンセルとなったベトナムのズン首相をASOCIO 主要役員他が表敬訪問し、JISA 浜口会長と五十嵐副会長・国際連携委員長がJISA を代表して参加した。ASOCIO カフィ会長からのASOCIO 紹介と挨拶の後、JISA 浜口会長より、ベトナムの今後の成長にとって重要なICTを活用するため、すでに多くの経験を持つ日本とベトナムで今後も協力

して行きたいと述べた。

夜には鳩山元首相も参加してガラディナーが行われた。ガラディナー最後には、恒例の各国別カラオケも行われ、ASOCIO 各協会との交流を深めた。

翌日は、Japan ICT Day 2014 が行われた。まず、VINASA (Vietnam Software & IT Services Association) 会長 Truong Gia Binh 氏、VINASA 日越協クラブ (VJC) 会長 Nguyen Doan Hung 氏より開会挨拶があった。

ウェルカムスピーチではベトナム情報通信副大臣 Nguyen Minh Hong 氏より、日越企業が協力し、両国の関係がますます発展し、ベトナムが日本企業にとって人材、市場に関して重要な国となるよう切望するとのスピーチがあった。また、在ベトナム日本大使館 大東道郎参事官および JETRO ハノイの古賀健司ディレクターより挨拶が行われた。

引き続き、JISA 国際部 河内より日本の IT 産業の現状と今後について説明した後、(株) 網屋 取締役 執行役員 事業推進室 シニアコンサルタント 柴崎 正道氏より「Global Trend of IT Governance Framework- Significant Enhancement for Japan-Vietnam Business Relationship」と題し、IT ガバナンスのグローバルスタンダードフレームワークとしての COBIT 5 の概要とその重要性について説明があった。また、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) 都留正良氏からは、日本における IT アウトソーシングおよび人材についての状況について発表が行われた。

午後には、「ICT Human Resource for Vietnam-Japan Cooperation (日越協力のための ICT 人材について)」、「Collaboration Between Vietnam-Japan for Big Projects (大規模プロジェクトにおける日越協力について)」という二つのテーマでそれぞれパネルディスカッションが行われた。

この日の夕方には、ベトナム国会議長を ASOCIO グループが表敬訪問し、夜にはネットワーキングディナーが行われ、アジア各国から参加していた参加者と懇親を深めた。

31 日は、ハノイからダナンへ移動し、午後にはダナン市人民委員会主催の「ダナン市 ICT 企業と ASOCIO の協力」というテーマのセミナーに参加した。

開会では ASOCIO を代表して JISA 河野憲裕専務理事より挨拶を行った。その後、ダナン市 ICT 促進・投資環境について、ダナン市 IT 部門の担当者より説明があり、引き続き、ダナン市の ICT 企業の紹介があった。

夜のネットワーキングディナーではダナンの IT 企業、ASOCIO メンバー企業が参加し情報交換を行った。

(村上)